築

【5年】 16画

おん チク
くん きずく

なりたち 竹で打ち鳴らす楽器の筑（ち）と、木との会意形声字。〝筑を打ち鳴らすような音を立てて木で地面を突き、固める〟ことを表した字。木で突くので〝木突く〟という。〝土台を固める〟こと。転じて、〝建物や城壁などを作る〟こと。

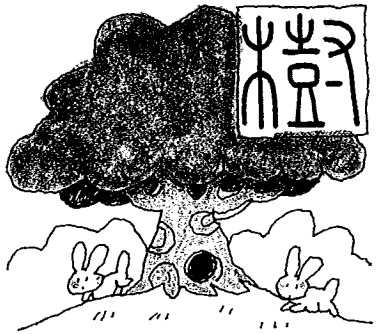
いみとじゅくご
▼築く。土や石を突き固めて土台を作る。建物を建てる。
構築…組み立てて築くこと。例構築物
建築…建物などの構築物を建てること。また、その構築物。
築造…築き作ること。
築城…城を築くこと。
築庭…庭園を築くこと。
築堤…堤（土手）を築くこと。
また、築いた堤（土手）。
築山…庭に、山をかたどって土を高く盛り上げたもの。
新築…新しく家を建てること。
また、その家。
改築…建物を建て直すこと。
増築…建増しすること。
修築…建物を修理すること。

よみかた
さんこう 築港 特別なよみかた→ 築山

樹

【6年】 16画

おん ジュ
くん



なりたち 祭器（祭事に使う器具）に手を掛け、これを並べ立てる意味の尉と、木との会意形声字。〝立っている木→立ち木〟を表した字。また、〝立てる〟の意味にも用いる。

いみとじゅくご
▼立ち木。
樹木…立ち木。
果樹…果物の生（な）る木。例果樹園
大樹…大きな木。用例寄らば大樹の陰。（同じ頼るなら、しっかりしたものに頼る方が良い。）
植樹…木を植えること。
常緑樹…一年中、落葉せず、緑の葉をつけている木。松や杉など。
広葉樹…平たくて幅の広い葉を持つ木。桜など。
樹海…非常に広い範囲に木が茂っていて、上から見ると海のように見える林。
▼植える。
▼うち立てる。
樹立…うち立てること。用例政権を樹立する。

よみかた 樹脂・樹氷・樹齢

松

【4年】 8画

おん ショウ
くん まつ

なりたち 頌（ショウ）（ほめたたえる）の意味の公と、木との会意形声字。冬の寒さにも色を変えない〝まつの木〟を〝ほめたたえる木〟という意味で〝松〟とした。

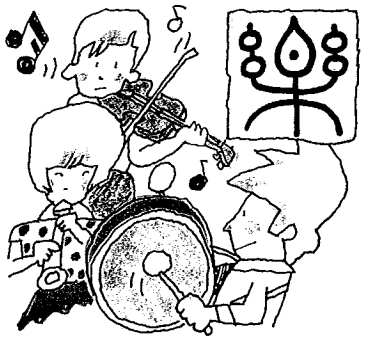
いみとじゅくご
▼松。
松竹梅…めでたい植物としての松と竹と梅。ともに冬の寒さに耐えることから。
松の内…正月の門松のある間。元日から七日まで。
門松…新年に、門の前に飾る松。松飾り。
市松模様…白と黒の正方形を互い違いに並べた模様。歌舞伎（かぶき）役者の佐野川市松がはいた袴（はかま）の模様から。

よみかた 松飾り・松葉・赤松・黒松

楽

【2年】 13画

おん ガク・ラク
くん たのしい・たのしむ



なりたち 旧字体は樂。打楽器の形をかたどった象形字。〝楽器〟を表した字である。転じて、楽器によって演奏される〝音楽・楽曲〟の意味から〝楽しい・楽しむ〟意味。

いみとじゅくご
▼楽器。音楽。
音楽…音を組み合わせて、美しい音の流れを作り出す芸術。器楽と声楽とがある。
器楽…楽器を使って演奏する音楽。
声楽…人の声による音楽。
楽器…音楽を演奏するための器具。弦楽器（バイオリンなど）・管楽器（フルートなど）・打楽器（ドラムなど）などがある。
▼楽しい。快い。
安楽…苦しみや困った事が無く、安らかで楽なこと。
娯楽…労働などの余暇に、気分転換にする遊び。
悦楽…悦（よろこ）び楽しむこと。

よみかた
楽隊・楽譜・楽園・楽観・歓楽・享楽・極楽
さんこう 特別なよみかた→ 神楽